



## 夏休み青少年交流施設の教室プレイバック そのころは冬講座をたのしむヒントなのだ。

### 春日発・ピカソとコラボ?! 名画と出会う夏!

春日青少年交流センターの夏の体験講座は、芸術家パブロ・ピカソの名画と出会う夏! ピカソは世界で最も有名な芸術家の一人です。その理由のひとつが、生涯で生み出した作品の数が世界で一番多いとギネスブックに載っています。ピカソの残した沢山の絵を見たあと、その作品の中から、ひとつ選んで模写・・・そこで工夫をプラス! 自分のアイデアも加えてピカソとコラボレーションした新しい作品を描きます! ピカソの気持ちや想像を模写しながら、自分のオリジナルも加えて描く、参加者はじっくり真剣に取り組んでいました。



そして、絵が完成すると画用紙で枠を作ります。そこにも工夫をプラス! 余った画用紙の切れ端を使って、額をデコレーション! 家のどこに飾るかを考えながら楽しそうに最後まで取り組みました。

### 青少年センター発・～子ども陶芸教室編～

粘土から形を作り出し、絵付けした作品。焼き上がりまでの約1か月、みんなドキドキ、ワクワクしながら待っていたことでしょう。

そして引き取りの日、自分の作品を見つけると、「うわー!すごい」「かわいい!」と大喜び。「高い温度で焼くと色が変わるんだな」という発見もありました。作品で、ごはんを食べたりお茶を飲んだり。部屋に飾ったり、大切な人にプレゼントしたり…。

“世界に一つだけのお皿とカップ”は、作品の数だけ楽しみ方もいっぱいです。



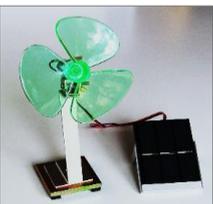
先生の工房で4週間かけて、「乾燥→素焼き→釉薬がけ→本焼き」の作業が行われます。すると、こんなに素敵なお皿とカップが完成!



### 富田発・科学実験体験より「空飛ぶ扇風機?」

夏の体験講座で、ソーラーパネル扇風機を作りました。教室を出て屋上で完成品のソーラーパネルを太陽の光にあてると、ブーンと音をたてて、扇風機の羽根が回る。回る回る! その日の太陽の威力はとて強く、羽根のネジ留めが緩い子なんて、ブーンと羽根が飛んで行ってしまふほどでした。

デコレーションをして完成ですが、なんと、羽根の部分にたくさんビーズなんかを貼り付けた子もいて、重みで羽根が回るかな?と心配しましたが、さすがに夏の太陽の子カラ。こちら、夏の暑い暑い空気の中、ブーンとチカラいっぱい回っていましたよ。



作った扇風機はすべての作品が動き、子どもたちはとても満足な顔をしていました。

### 2023夏休みに開催した講座

春口青少年交流センター	教室名
	画用紙でモビールを作ろう
	紙ねんどでデコレーション
	パフェと動物クッキーづくり
	名画と出会う夏!
	素敵な絵と額をつくろう

青少年センター	教室名
	子ども陶芸教室
	子どもトールペイント教室
	どうぶつ柄のミニトートバッグ
	子ども科学教室
	バスボムを作ろう
	子どもプログラミング教室
	マイクロビットコンピューターを体験しよう
	子どもネイチャークラフト教室
	竹で水鉄砲を作ろう

富田青少年交流センター	教室名
	スイーツデコ キラキラスライムとかわいい保存容器づくり
	スイーツデコ かわいくリメイク! SDGsなクリームソーダ
	木のおもちやづくり ぼきぼききょうりゅう
	木のおもちやづくり はばたく鳥(モビール)
	科学実験体験 太陽のチカラソーラーパネル扇風機
	科学実験体験 歯車のしくみ歩行ロボット

夏休みのエピソードはいかがでしたか。季節は秋から冬、本誌にも冬の講座をたくさん掲載しています。夏休み同様、冬もたのしいエピソードがたくさん生まれますよう、みなさんの参加をお待ちしています。

